

平成17年10月19日

地球にやさしい事業所を目指して

## 南栗橋工場でISO14001の認証取得

東武鉄道株式会社  
東武インターテック株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、平成15年1月から環境方針を制定し環境活動の推進を図ってまいりましたが、環境活動の一環として、平成16年4月1日から稼働を開始した南栗橋車両管理区南栗橋工場において、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証取得を目指し活動を続け、審査受審の結果、平成17年9月16日付で認証を取得し、10月17日に審査機関より登録証明書が授与されました。

また、工場の全般、重要部検査の一般保守業務等を全面的に委託しているグループ会社の東武インターテック株式会社（本社：埼玉県栗橋町、社長：青野良威）においても、東武鉄道と統一した行動を執ることにより、同時に認証を取得いたしました。

南栗橋工場は、稼働開始時から、騒音、振動、粉塵対策をはじめ、排水リサイクル装置を活用し、雨水や排水の再利用を行なうなど、地球環境にも配慮してまいりました。

今回の認証取得により、従来から取り組んでいる地球環境に対する配慮をさらに確実にするとともに、環境活動の推進、マネジメントシステムの継続的改善、沿線の皆様とのコミュニケーション等を大切に、地球にやさしい事業所を目指してまいります。

詳細は別紙のとおりです。

以上

## ISO 14001 認証の概要について

- 1 登録組織名 東武鉄道株式会社 南栗橋車両管理区南栗橋工場  
東武インターテック株式会社
- 2 所在地 埼玉県北葛飾郡栗橋町大字北広島 1 3 2 3 番地 3
- 3 認証規格 ISO 14001 (2004)
- 4 認証範囲 鉄道車両の全般検査、重要部検査、臨時検査および改良工事
- 5 審査機関 LRQA ジャパン  
(ロイド レジスター クオリティ アシュアランス リミテッド)
- 6 特記事項
  - ・ 東武鉄道および東武グループでは、初めての ISO 14001 認証取得となります。
  - ・ 東武鉄道の環境方針等については TOBUGROUP 環境活動のページ <http://www.tobu.co.jp/kankyo/> に掲載しております。

### (参考) ISO 14001 とは

ISO はスイスに本拠地を置く組織の名称であり、国際規格の制定の業務を行っていることから、ISO といえば国際規格として広く知られています。

「ISO 14001」は、環境についてのマネジメントシステム(仕事の仕組み、進め方)の規格であり、環境方針のもと P(計画)・D(実施)・C(点検)・A(見直し)のサイクルを廻す事により継続的改善を目指すという方法を基本としています。マネジメントシステムを確実にするため、18項目の要求事項が定められており、これを満たしているかどうかを第三者機関が審査し、適合していれば認証を与えるという仕組みになっています。ただし、有効期限は3年で、認証の維持には更新審査を受ける必要があります。



南栗橋工場 外観



ISO 14001 登録証明書

以上